

特定非営利活動法人 コモンズについて

コモンズとは

コモンズは、新しい公共による豊かな公共空間づくりを目的に、まちづくりや公共空間の整備における市民参加と合意形成の支援をミッションとするNPO法人です。

公共空間はみんなのもの

公共空間というと、行政が整備し、行政が管理する行政の空間として理解されがちですが、本当にそれで良いのでしょうか。行政に任せきりの公共空間の整備や管理は、時に不要不急の事業や地域の実情にそぐわない事業が行われたり、整備後の管理が不十分で次第に利用されなくなったりといった弊害を生み出すこともありました。「公共空間はみんなのもの」という考え方に立った公共空間の整備や管理が求められています。

新しい公共

ここで重要となるのが、「新しい公共」という考え方です。新しい公共とはボランティア住民、NPO、企業市民、そして行政が「ともに考え、ともにづくり、ともに育てる」ことから生まれるものだと思います。そのためには、「対話と協働」ができるような、対話の場づくりと参加のしくみ、合意形成のあり方が示されなければなりません。

新しい公共に求められる第三者の役割

新しい公共に必要な対話の場づくりや参加のしくみ、合意形成のあり方を示すためには、中立的な第三者の役割が重要となります。というのも、対話の場では関係者の感情的な対立は避けなければなりませんし、利害が関係する人達が存在する場合には、もれなく参加の機会が提供されなければなりません。また、関心の低い人達にも十分な情報提供が求められ、その上で、みんなが納得できるような意見集約が望まれます。

コモンズの目指すもの

私たちは、建築、都市計画、土木などの公共空間の整備に関わる専門家として、市民参加によるまちづくりや環境の保全に関する活動に、研究者、実務者、市民ボランティアなど様々な立場で携わってきました。これからも、NPO法人として、中立的な立場でまちづくりや公共空間の整備における市民参加と合意形成の支援に積極的に取り組んでいきたいと考えています。